

国内経済要録

◇電債発行条件の改訂

郵政省では、加入者引受電信電話債券の発行条件を、本年10月発行分から下記のとおり改訂した。

今回の改訂は、本年4月の政保債の発行条件改訂との関連で行なわれたものであり、同債券は年2回発行される関係から、新銘柄の売出しが開始される10月1日以降実施されることとなった。

新発行条件次のとおり(カッコ内は改訂前)。

	発行価格	応募者利回り	償還期限
(1) 利付債	100円	7.4%	10年
	(100円)	(7.2%)	(10年)
(2) 割引債	50円	7.388%	9年9か月
	(50円)	(7.188%)	(10年)

◇株式貸借取引銘柄の追加

東京、大阪、名古屋の各地証券取引所と証券金融株式会社(日証金、大証金、中証金)では、株式の貸借取引銘柄を10月5日(約定日)から、下記のとおり追加することを決定した。

	今回追加する 貸借取引銘柄数	追加後の 貸借取引銘柄数
東京	50	439
大阪	30	392
名古屋	13	289

◇政府、輸入自由化スケジュールの繰上げを決定

政府は9月10日の閣僚会議で、輸入自由化を促進するため、既往自由化スケジュールを概要次のとおり繰り上げることを決定した。

- (1) 46年12月末までに自由化することとなっていた60品目(うち30品目は自由化実施済み)については、46年4月末までに繰上げ実施することとする。

- (2) 残余の制限品目(60品目)のうち20品目以上を46年9月末までに自由化することとし、その具体的な品目を46年初めに決定する。

本措置実施後の残存輸入制限品目数は40品目以下となり、現在の西ドイツ(40品目)並みとなる。

◇米ドル建現地貸金利の改訂

本邦主要外国為替公認銀行では、最近における米国短期金利の低下傾向にかんがみ、米ドル建現地貸金利を次のとおり改訂し、9月28日から実施した。

	(新レート)	(改訂前)
一般	9.125%以上	9.625%以上
優遇	8.875 %	9.375 %

◇外国為替手形の売買相場算定に適用する割引率の変更等

本行は、ニューヨーク市場における一流銀行引受手形割引率の変更に伴い、外国為替手形の売買相場算定に適用する割引率を次のとおり変更した。

買取手形期間	9月4日 以 降	9月19日 以 降	9月24日 以 降
全 期 間	% 6.875 (+0.125)	% 6.75 (-0.125)	% 6.625 (-0.125)

(注) カッコ内は引上(下)げ幅。

また、本邦主要外国為替公認銀行は、米ドル建輸入ユーザンス金利(3か月、4か月ものとも)の最高限度を次のとおり改訂した。

	9月5日 以 降	9月21日 以 降	9月25日 以 降
信用状つき	% 9.625 (+0.125)	% 9.5 (-0.125)	% 9.375 (-0.125)
信用状なし	% 9.875 (+0.125)	% 9.75 (-0.125)	% 9.625 (-0.125)

(注) カッコ内は引上(下)げ幅。